

ひろば大代

57.6.3

大代公民館

▲国体を機に明ら

町づくりを目標とす

推進委員 花田三郎

「このふれあいが未来を
ひらく」のスローガンのも
と果敢拳々、夢と期待に
燃え、万全の計画と準備
が進められ、あと百日余り
で、愈々、国引国体を迎え
る事となりました。

大代町でも、小中学校及

び PTA、寿会、婦人会

等々、花いっばい運動を

の他に協力され、中々、小

学校は、花いっばい運動で

果敢奮闘に惹かれ、成果

をおさめられました。

大田町では、体カづくり

親切運動、町を至れいにす

る運動、花いっばい運動と
千つの柱を立て、市民運動
が展開されていきます。

各町に於いては、具体的実
践を進めよう。大代町
も同様各種団体並びに、個
人への国体成功に協力され
ていきます。

勿論、これらの運動は国

体を契機に、島根県民の強

い体力と明るく果敢性を高

める柱めよ、郷土を築く事

が最大の目的だと思ひます。

国体終了後も長く島根県民

の生活の中に定着し、実践

実行され、事に意義がある

と思われまます。

我が大代町においで、

明るく住みよい町づくりを

全町あげて努力したいと思

ひます。

▲みんぼ

時間を大切に

館長 橋本昭二

時間、大切なる事は論を待
ちません。本等は業外
時間の無駄使いをしないま
す。時の記念日(6月10日)

に当たりまして、皆さんと

よく考えをみましよう。

この日、朝のラッシュ時に

片手ごハンドルを握り、一

方の手ごひげを握り、一

方の人を見ました。時間が

使わすにまるご時間に進め

れ、束縛され、いる様に感

じられ、本当に時間を大切

にする事とは、ほど遠い様

に思われまました。

又、自分の時間は、勿論

の事、他人の時間も尊重

し、ほいほいでしょうか？

例えば、会合の時間に遅

れて行くと、顔に汗を流

夜の会に出遅れ、傍若無人

にふるまいがちになり、会

の進行を遅らせまます。

かく言う私も時間を無駄

にし、切羽詰ったから時間
に遅延され、いま事を恥じ
ております。

▲父の日に
6月20日は父の日
小学六年 飯田聖子



私の父は、昭和廿年の4

月18日に死んでしまいま

した。私はその年の5月に生

まれたのです。もう少し、

長生きしてくれたら、いっ

しょに遊んだりできたのに

と、つくづく感じます。

たまた、父の身真を見

た。本当に私がお父さんはい

いのかなあ、と思ふことが

あります。私も、世界には

お父さんのいない人がた

く、お父さん、いっつまでも

見守ってほしい下さ、お

りたいてす。

▲少年非行防止

への提言、渡辺昭

(4月20日協議会に於いて)

○非行の動機となるような

環境を手元ないよう心が

けよう(山本清助)

○とかく子供の様に、無関

心がちになりやすい、身

近は鎌をおうそかにしな
 い様指導しよう(熊谷鑑
 欲しければ手元、望めば
 かたえとやると言ったよ
 うな、我が徳放題を育て
 方は危難を耐之忍ぶ力を
 養うてやることか肝要で
 ある。(永田掃堂)

我が子も正しく導び、又
 よその子も親切に導いて
 やろう(長守義徳)
 よその子も叱る運動を推
 進しよう(明石満)
 以下次号へ続く

▲やめた、
 お見舞い、えしなど
 生活改善商業化についで
 はいつの時代でも、どの
 町でも、叫ばれつゝます。
 当町の婦人会や、自治会
 「お見舞い、えしや香典がえ
 しはやめよう」と申し合
 わせ、お寺のお堂、塔、
 尊像、十童子まで、いた
 めが大変、ひどくなりまし
 た。村の人々は悲しく思
 った。ところが、エいわい
 事になま〜京都の仏工
 この地方の芝居にや、ま
 ました。そこで、借腹を
 願、致しませした。もと
 より、尊像は、有名な作
 者により作られた仏像
 立派なお顔面をし、お
 られた。

最少限度に留めることが生
 活向上に繋ぎと繋がります。
 申し合わせや、定められた
 事は守りましょう。(係)



郷土の伝説

▲山田寺の仏工(その三)
 大代小学校校長山本晴助

お寺には、堂、塔、鐘樓
 山間とあり、田畑も多く、
 附があつた。たゞ、たゞ、
 りました。そして、尊像の
 出所である摂州(大阪府)
 山田村の縁により、これを
 山田寺と名づけ、自然にこ
 の地名も山田の里というよ
 うになりました。
 さて、時代も移りかわ
 った。幾年かすまされた。こ
 のお寺のお堂、塔、尊像、十
 童子まで、いためが大変、
 ひどくなりました。村の人
 々は悲しく思つておりました。

た。ところが、エいわい
 事になま〜京都の仏工
 この地方の芝居にや、ま
 ました。そこで、借腹を
 願、致しませした。もと
 より、尊像は、有名な作
 者により作られた仏像
 立派なお顔面をし、お
 られた。

俳句

あすはうの会
 せせらぎに 老鴛丸し
 寺の朝 原田芳興
 竹の枝 石見路(采る)
 葉免 立野草衣
 五月雨や 大まぐ江まし
 煙草の輪 波あや子
 青の空 龍軒雲引く
 五月晴れ 重元琴女
 湯上りの 肌をわらわと
 更衣 武田島子
 成まみけし 廊下眺めま
 夏の蝶 尾崎三枝子



●おしり
 ●待望のプール竣工は七月
 の五日頃の予定、完備に成
 力しました。

●七月七日は、市政懇談会
 が開かれます。多数参加し
 て町民の声を反映(まじり
)(午後二時から)
 六月の行事
 ●8日(火) 夜8時から
 家庭教育委員会
 ●12日(土) 午前9時から
 金銭教室 エフエフの木
 松の手入れ他
 講師(波根 下塩(浅市))
 ●21日(月) 午後二時から
 ゲートボール講習
 講師(水上 柳原登喜彦)